

MS(むこがわサイエンス) 通信

第7号

Mukogawa Science

武庫川女子大学附属中学校・高等学校
令和元年(2019年) 11月4日発行

3期目のSSH校としての研究開発課題を「未来世代への提言を目指し、女性の科学技術人材を育成するプログラムの開発」として、創造サイエンスコースのみならず、創造グローバルコースも対象に取組を推進していきます。基本的なコンセプトは、研究のみに終始するのではなく、その取組が人のために役立つ取組として、国内外に発信できることを目指します。

- プログラム1 「知」の高度化による科学的素養の育成
- プログラム2 教科横断型カリキュラムの開発
- プログラム3 グローバル科学技術人材の育成



《 科学探究Ⅰ 》10月10日(木)

高校1年CSコースの科学探究Ⅰの授業として、高槻市にあるJT生命誌研究館で校外研修を行いました。

中村桂子館長から、「人間は生き物で自然の一部です。これからの科学は競争して利益を得るより女性が広い視野をもって協力してこの社会を変えて欲しい」と講演していただきました。その後、館内を見学して生物多様性について学びました。



《 科学探究Ⅱ 》10月28日(月)

高校2年CSコース生徒たちが、上甲子園キャンパスの建築学科でイタリアとトルコの建築について学びました。建築の三大要素である「強」「用」「美」や様々な建築物、庭園、風土文化、歴史、造形理論について学び、生徒たちにとって楽しい、充実した時間でした。



《 公開授業 》11月1日(金)

高校1年生の「科学探究Ⅰ」では、化学基礎でモル濃度の学習をしたのを受けて、自分たちで濃度計算を行い、実際に試薬の濃度調整を行いました。今回、JSTの担当者が来校され、公開授業を行いました。

このほか、中学1年生の数学では、AI教材「Qubena」による授業、中学3年生の「情報」では、ロボット教材によるプログラミング、高校2年生では「理系英語」の授業を行いました。



《 卒業研究中間発表 》10月21日(月)

中間考査最終日、高校3年生SSコースの生徒全員が、英語による卒業研究<中間>発表会を行いました。各グループがiPadを手に、全員英語で発表し、続いて、ALTの先生からの質問に英語で答えました。それに加えて、生徒からの英語による質問も自然に飛び出し、予定時間を大幅に超えるディスカッションが交わされました。

最終の卒業研究発表会は、2020年2月8日(土)9時から本校AV1教室で予定されています。

《 集まれ!理系女子 》第11回女子生徒による科学研究発表交流会 全国大会に参加 》10月27日(日)

早稲田大学 西早稲田キャンパスで行われた研究発表交流会は、多くの女子生徒が発表に参加していました。

本校から高校2年生3名が「ブラウンライスによる栄養効果」のポスター発表を行い、奨励賞を頂きました。今回参加した生徒たちは、他校から参加した多くの生徒の発表から、さらに課題研究に取り組んでいこうと、たくさんの刺激を受けました。



《 MSタイム 》11月2日(土)

各学年がそれぞれの計画に従って、MSタイムを行いました。

高校1年生は、これまで各クラスで行った探究活動を、6分野ごとに分かれて発表をしました。この発表では、分野ごとに講師をまねき助言をいただきました。

どの分野も生徒たちは、熱心に成果の発表を行っていました。

また、CSコースでは、12月のSSH研究発表会に向けて試行錯誤しながら、課題研究に打ち込んでいました。



《 ロボット製作 》10月26日(土)

9月28日(土)に続き、ロボット研究班が大阪工業大学・梅田キャンパスを訪れ、ロボットの製作を行いました。腕、肩を完成させ、頭部の製作も継続して行っています。



《 関西大学オープンラボ 》11月2日(土)

中学3年生11名が、9月21日に引き続き、関西大学システム理工学部で行われたオープンラボに参加しました。サーボモーターとiPadを使って、グループごとに簡易ロボットの作成を行いました。



《 数学・理科甲子園2019 》

高校1年生6名が参加する「理科数学甲子園2019」は、10月12日(土)台風接近のため、12月21日(土)に延期となりました。